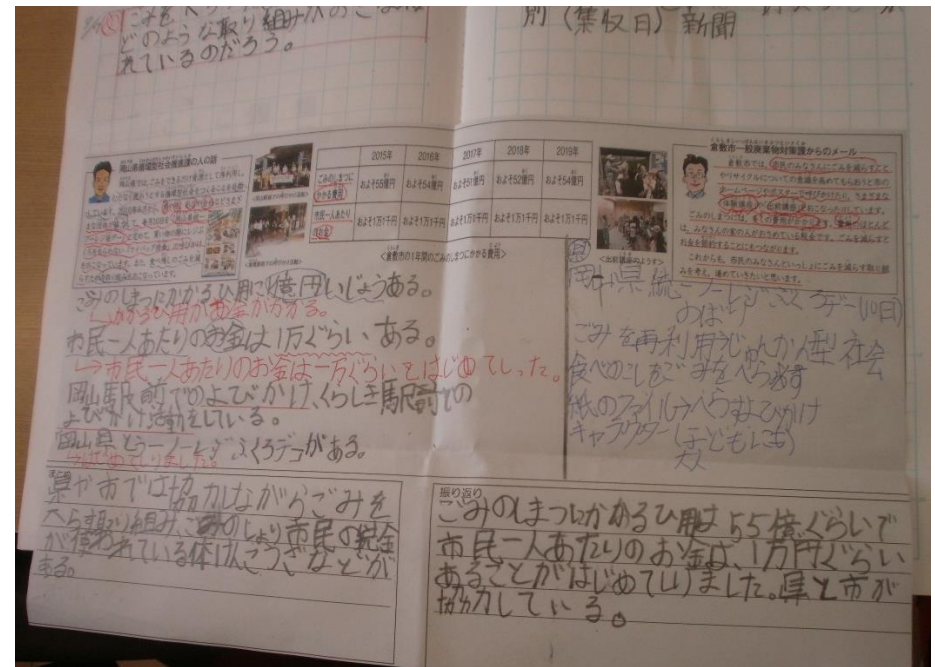




7月の社会科「ごみのしまつ」では、ごみの処理について、県や市の取り組みを学習しました。子供たちは、副読本やワークシートの資料から、県や市の取り組みについて、線を引いたり、四角で囲んだりして、事実を取り出していました。これまでの学習から、調べ方もずいぶんと定着してきているので、必要な情報を取り出す時間が短くなってきました。



全体で話し合う場面でも、調べたことを積極的に話し合うことができ、県や市が、ごみ減量化に向けて、様々な取り組みをしていることが分かりました。話し合いの中でも、これまで学習して獲得した知識を使った発言する姿が見られ、理解を深めていることも分かりました。子供たちの吸収力や集中力には驚かされます。



授業の最後には、本時で学習したことがよく分かる「ふり返し」を、びっしりと書くことができ、ノートには子供たちの成長が分かる「あしあと」ができています。